



一般社団法人 千葉県

作業療法士会

ニュース

2022.7 月号

77



令和4年度
第1回臨床実習指導者講習会が開催されました！

発行責任者：坂田祥子

編集者：一般社団法人 千葉県作業療法士会 広報部 広報委員会

発行者：一般社団法人 千葉県作業療法士会 事務局

〒266-0031 千葉県千葉市緑区おゆみ野 4-21-1 スカイビルおゆみ野 2階

TEL 080-3317-7864

発行：2022年 7月

<http://www.chiba-ot.ne.jp>

協会員＝士会員の実現に向けた活動について

日本作業療法士協会（以下、協会）の会員の方は、協会ニュース等ですでにご存じの方も多いと思いますが、協会は、会員、士会、協会が一枚岩となって堅固な協力体制を築き、将来に向けて着実な歩みを進めていくための基盤整備として「協会員＝士会員」の実現を目指しています。

「協会員＝士会員」は、すべての協会員は所属地域の士会員会であること、すべての士会員は協会員であることを目指すものです。

これまでは協会のみ、士会のみに入会する会員もいましたが、今後は両方への入会を促していくことになります。

「協会員＝士会員」については、47都道府県の作業療法士会が集まる会議で以前より情報提供を受けており、調査等の実施を経て、いよいよ具体的に動き出そうという段階になりました。千葉県士会としても、今後、代議員総会等で会員の皆様のご意見をうかがいながら、「協会員＝士会員」の実現に向けて活動を進めて行きたいと考えております。ホームページ等でも情報提供を行ってまいりますので、ぜひご注目ください。

東葛南部ブロックよりお知らせ

東葛南部圏域内会員へのアンケート依頼（在住・在勤）

東葛南部ブロックに所属されている会員の皆様の状況把握と千葉県士会東葛南部ブロックへの要望を調査するために、東葛南部の会員へアンケートをお願いしています。

- ・対象者：東葛南部圏域内在住の方、在勤の方（市川市、浦安市、鎌ヶ谷市、習志野市、船橋市、八千代市）
- ・締め切り：2022年7月31日（日）
- ・所要時間目安：5-7分程度
- ・URL：<https://forms.gle/zo73bWoqvjXrzeGt8>

今後の東葛南部ブロック運営のため、ご協力の程よろしくお願い致します。



令和4年度 第2回 東葛南部ブロック主催交流会

【日時】2022年9月28日（水）【時間】19:30～21:00（入退室、飲食自由）【場所】Zoom
【開催内容】東葛南部に関わりのある作業療法士や作業療法学生の方々とぞくぞくばらんな交流会
【講師】なし（司会進行：東葛南部ブロック委員）【定員】30名
【申し込み方法】QRコードを読み取り、もしくはURLからお申し込みください。

URL：<https://forms.gle/nWap6UsfP7wbHHYu9>
※切：令和4年9月21日



千葉中央ブロックよりお知らせ

千葉中央ブロック圏域内会員へのアンケートのお願い

情報が欲しいときなどにも気軽に声をかけあえるような顔の見える関係づくり。

地域特性を大切にした千葉中央ブロックらしい活動を目指していきたいと考えています。

みなさまの状況や地域情報、こんな活動があったら参加したいといったブロック活動への要望等をぜひ聞かせてください。

- ・対象者：千葉中央ブロック圏域在住、在勤の方

千葉市、茂原市、東金市、勝浦市、山武市、いすみ市、大網白里市、山武郡九十九里町、芝山町、横芝光町、長生郡一宮町、睦沢町、長生村、白子町、長柄町、長南町、夷隅郡大多喜町、御宿町

- ・所要時間：5-7分程度

- ・URL：<https://forms.gle/G6CiDFCsWzVPd8xL6>



生活行為向上マネジメント 事例検討会のご案内

発表者・聴講者募集

作業療法の見える化を目指した生活行為向上マネジメント（Management Tool for Daily Life Performance : MTDLP）の事例検討会を下記の要領で開催いたします。皆様のご参加をお待ちしております。

研修名	生活行為向上マネジメント事例検討会
日時	（第 1 回）2022 年 9 月 20 日（火）19：00～ （第 2 回）2023 年 1 月 17 日（火）19：00～ ※終了時間は発表数により変動しますが、最長で 21：00 を予定しています。
会場	オンライン開催（ZOOM を使用予定）PC による参加を強く推奨いたします。
受講要件	日本作業療法士協会会員かつ千葉県作業療法士会会員（今年度会費納入済みの方）、日本作業療法士協会会員かつ他都道府県士会会員（応募者多数の場合、千葉県士会員を優先いたします） 発表者は上記条件に加え、生活行為向上マネジメント基礎研修を修了している方 ※申し込み期間が発表者と聴講者で異なりますのでご注意ください
定員	発表者 各回 2 名 聴講者各回 30 名（先着順）
参加費	1000 円（事前振込・発表聴講とも）
発表者 申込期間	（第 1 回）2022 年 8 月 1 日（月）～9 月 10 日（土）まで （第 2 回）2022 年 12 月 1 日（木）～1 月 9 日（月）まで
プログラム	事例発表 10 分（発表者は MTDLP 実践で悩んだり、迷ったりした点などの課題も挙げる） 質疑応答 3 分 グループ討議 20 分 討議の結果発表 7 分 まとめ 5 分
申込方法	右のアドレスまで抄録、マネジメントシートを添付してお送りください。 ryuji.otr@gmail.com 抄録の記載方法：①報告の目的 ②事例紹介（基本情報）③作業療法評価 ④介入の基本方針 ⑤作業療法実施計画 ⑥支援経過 ⑦結果 ⑧考察 ⑨参考文献 必須ではありませんが、参考資料として以下のシートも添付頂けると事例検討を深めることができます— 般情報シート 生活行為課題分析シート 社会資源情報シート
入金先	指定口座：千葉銀行 蘇我支店 普通 口座番号 4080456 一般社団法人 千葉県作業療法士会 生活行為向上マネジメント特設委員会 代表理事 坂田祥子
注意事項	・フォームまたは QR コードで申し込み後、指定口座に入金をお願いいたします。 ・申し込みと入金が確認できた方に、締め切り後、順次案内メールを送信いたします。 ・申し込み氏名の漢字は、OT 協会に登録してある漢字でお願いします。 ・ご入金後の返金は致しかねますのでご了承ください。 ・希望者対象に ZOOM の事前接続テストを行います。日程はメールでご連絡いたします。
問い合わせ	千葉県作業療法士会 生活行為向上マネジメント委員会 委員長 佐々木竜司（船橋市立リハビリテーション病院） Email:ryuji.otr@gmail.com お問い合わせの際には日本作業療法士協会会員番号・氏名を必ず記入してください。

一般社団法人千葉県作業療法士会 生活行為向上マネジメント委員会
委員長 佐々木竜司（船橋市立リハビリテーション病院）

令和4年度 認知症リハビリテーション専門職研修 基礎コース(予定)

日時: 令和4年8月27日(土) 13:00~16:50・9月11日(日) 13:00~16:55

※アーカイブ配信は、グーグルフォームでレポート提出

場所: オンライン(ZOOMにて) 定員: 40名

8月27日(土)スケジュール(基礎コース1日目「認知症の人の基本的理解」)

	予定	講座名	具体的内容・要点	時間
1 日 目 8 月 2 7 日 (土)	13:00 ~13:05	オリエンテーション		5分
	13:05 ~13:35	地域の現状と課題 行政の施策	・認知症に関する社会資源 ・国・県の施策と千葉県の現状	30分
	13:35 ~13:40	休憩		5分
	13:40 ~15:10	認知症の障害の本質と認知 症原因疾患への 理解	・DSM-5と社会的認知障害の理解 ・認知症の原因疾患(MCI、若年性含む) ・認知症と間違えやすい状態や疾患 ・認知症の重症度(評価と特徴) ・認知症の中核症状の理解 (高次脳機能障害との関連含む) ・認知症におけるImpairment・Environment・Narrative ・認知症の悪化要因	90分
	15:10~15:20	休憩		10分
	3 15:20~16:50		認知症の画像診断	・認知症の画像診断を理解できる ・各認知症の画像の違いや経時的な変化を把握できる
認知症の薬物療法			・薬剤療法の基本 ・扱いに気をつけた方がいい薬 ・リスク管理(せん妄・転倒など) ・代表的な認知症に対する薬剤の理論と効果	

9月11日(日)スケジュール(基礎コース2日目「認知症の方の実際」)

	予定	講座名	具体的内容・要点	時間
1	13:00 ~14:00	行動・心理症状(BPSD)の原因・ 背景および障害構造の理 解	・行動・心理症状(BPSD)が出現する原因の理解 ・行動・心理症状(BPSD)と心理的要因 ・行動・心理症状(BPSD)への基本的対応方法 ・行動・心理症状(BPSD)の改善に向けた取り組み	60分
	14:00 ~14:10	休憩		10分
2	14:10 ~14:40	認知症の人の実際	認知症の人の家族の方から、実際の介護場面を理解する。	30分
3	14:40 ~15:40	リハビリテーション支援 (アクティビティケア等)	認知症患者に対して、実際に行われているリハビリテーション支援	60分
	15:40 ~15:50	休憩		10分
4	15:50 ~16:50	認知症の人の生活支援 多職種協働・連携	認知症患者の生活・参加の支援 生活支援(自立支援・環境支援等) リスクマネジメント 地域での支援活動、地域ケア会議等	在宅における 60分
	16:50 ~16:55	修了式・アンケート・事務連絡		5分

基礎コース アーカイブ配信

1	認知症の人との コミュニケーション	・認知症の人との関わり、コミュニケーション	60分
2	認知症当事者からの声		30分

※プログラムの順番は変更になる可能性があります。講師等確定次第、ホームページやメール等でお伝えします

一般社団法人 千葉県作業療法士会役員選挙公報 1

千葉県作業療法士会選挙管理規程第 21 条に基づく役員選挙について令和 4 年 4 月 1 日付で立候補を募りました。その結果、立候補者数が役員の数に満たさなかったため、選挙管理規程第 21 条第 2 項及び第 3 項により全員が無投票当選となります。立候補者の意見表明を氏名昇順で以下に原文掲示します。

理事 立候補者 19 名（定数 7 名）

氏名	有川 真 弓	平成 24 年より千葉県立保健医療大学で作業療法士の養成教育に携わっています。平成 28 年度より千葉県作業療法士会の理事となり、また事務局長を仰せつかり、力不足ながら 6 年間活動を進めてまいりました。会員の思いが県士会活動に反映されるよう尽力したいと思い、立候補をさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。
所属	千葉県立保健医療大学	
氏名	池 滝 雅 之	引き続き立候補させていただきました。 微力ではありますが、千葉県作業療法士会の発展の一助となれましたら幸いです。
所属	さかえ ケアセンター	宜しく願います。
氏名	兼 子 健 一	このたび、代議員に立候補いたしました千葉医療福祉専門学校の兼子健一です。養成業務では、作業療法士として働くことだけでなく自己成長できる、つまり、様々な経験や役割を果たすことを通じて社会の一員として生きていく力を伸ばし続けられる作業療法士の養成に取り組んでおります。その中で大切にしていることの一つが「つながり」です。「お互いさま」、支え合いのもとで自己理解・相互理解を深めながら成長していくことです。これまで、県士会の臨床実習指導者講習会特設委員会の委員として、講習会に参加された方々の様々な取り組みや考え・思いに触れ、作業療法士の養成について共に考え、成長することが出来ました。これからは代議員として、県士会員の皆様の多様な活動や様々な考え・思いに触れ、千葉県作業療法士会が「Get Better」、より良くなっていく過程に皆様と一緒に関与できれば幸いです。宜しく願ひ申し上げます。
所属	千葉医療福祉 専門学校	
氏名	金平智恵美	この度、初めて代議員に立候補させていただきます金平智恵美です。急性期・回復期・生活期の病院でのリハビリ、通所リハ、訪問リハ、特別養護老人ホームでのリハビリ、介護実習普及センターでの自助具工房・福祉用具開発支援など様々な分野の作業療法を少しずつ経験した後、作業療法士育成に携わるようになって 13 年になります。千葉県作業療法士会では、学会委員として千葉県作業療法士学会の準備・運営をお手伝いさせていただいています。現在の業務の中で、卒前教育と卒後教育の連携の重要性や新卒者の県士会入会率の低さを強く感じており、少しでもお役に立てればと思ひ立候補いたしました。先輩方が作り上げてきた県士会活動をより盛り上げ、さらに良いものへと発展できるよう努めて参ります。よろしく願ひいたします。
所属	八 千 代 リハビリテーション 学 院	
氏名	熊 谷 将 志	この度、千葉県作業療法士会役員選挙に立候補いたしました、東京湾岸リハビリテーション病院の熊谷将志です。2018 年から現在までの 2 期 4 年を臨床実習指導者講習会担当理事として活動しております。当士会運営の臨床実習指導者講習会からは、約 300 名の修了者が輩出されており、県士会員の皆様、ならびに臨床実習指導者講習会委員会 柴田委員長と委員の皆様のご尽力に心より感謝申し上げます。また、その他、県士会員として作業療法学生と県士会との繋がりを育む企画委員会、千葉県の学術活動を発信する学術誌編集委員会などで活動させていただき、いつも大変お世話になっております。微力ではございますが、理事役員として、引き続き千葉県作業療法士会のさらなる発展を目指した活動に携わらせていただけましたら心から嬉しく思います。皆様からのご支援を頂戴できましたら幸いです。ご支援賜れますようどうぞよろしく願ひ申し上げます。
所属	東 京 湾 岸 リハビリテーション 病 院	
氏名	五 味 幸 寛	この度、千葉県作業療法士会理事に立候補いたしました。私は、県士会において平成 28 年度から令和 3 年度まで学術誌編集委員を務めておりました。また、平成 30 年度から代議員を務めております。新型コロナウイルスの感染拡大によって、日々の活動が多大な制限を受けています。このような状況において、私たち作業療法士は互いに連携を密にして知恵を出し合って、できるかぎりの活動を維持していかなければならないと感じています。微力ではありますが、千葉県作業療法の更なる発展に貢献していきたいと思ひます。
所属	国際医療福祉 大 学	
氏名	今 野 和 成	総合病院に勤務し、急性期リハビリテーションに従事するとともに、地域リハビリテーション広域支援センターとしての市町村事業への派遣協力や研修事業、高次脳機能障害事業などにも参画しております。
所属	総 合 病 院 国 保 旭 中 央 病 院	県士会活動において、今期は東総ブロックならびに災害対策委員担当理事を拝命し、活動して参りました。 引き続き、会員ならびに県民を守るための災害対策活動、地域包括ケアシステム構築に貢献するような地域リハビリテーション活動などを県士会活動の中で行ってみたいと考えております。今回代議員 2 期目の立候補となります。どうぞよろしく願ひ致します。

一般社団法人 千葉県作業療法士会役員選挙公報 2

氏名	坂田 祥子	千葉県作業療法士会の活動に監事や理事として携わって14年経過し、平成30年6月からは、会長という重責を皆様のご支援・ご協力のもと務めさせていただきました。令和3年には県士会内や関係団体・機関との連携を推進すべく組織体制を再編し活動を開始しましたが、これからも更に実質的な活動を重ね充実を図っていく必要があると感じております。個人的には、私は県士会を通じて地域や社会を知り多くの学びを得ました。そのような場合は会員自ら作らなければ存在しません。是非、皆様と一緒に私たちの求める県士会をつくっていきたくらいと願い、このたび代議員に立候補をさせていただきたいと存じます。どうぞよろしくお願い申し上げます。
所属	東京湾岸 リハビリテーション 病院	
氏名	佐々木 啓人	この度、令和4年度の千葉県作業療法士会・代議員選挙に立候補致しました、佐々木啓人と申します。作業療法士としては関西にある精神科病院内の認知症治療病棟で専従として3年半、千葉県内の急性期・回復期病院で1年、現在所属している総合リハビリ訪問看護ステーションで6年、業務に携わってきました。また、昨年度からは船橋市訪問リハビリテーション連絡会の会長として、市内の訪問リハビリテーション事業所同士の橋渡しを担わせて頂いています。千葉県士会には、弊社に勤めてから所属させて頂くようになり、数々の研修会で委員の皆様や会員の皆様と交流する機会を持てるようになりました。日々業務に携わっているとどうしても視野が狭くなりがちで、そうした中で県士会の企画に参加させて頂く事で今まで沢山助けられた事がありました。そうした経験を踏まえて、今回は県士会の皆様の為に何か出来る事がしたいと思い、立候補させて頂きました。
所属	総合リハビリ訪問 看護ステーション 船橋サテライト	
氏名	佐々木 竜司	私は現在、船橋市立リハビリテーション病院（以下、当院）の回復期リハビリテーション病棟に勤務しております。生活期にて従事していた時期もあり、それを活かして県士会の生活行為向上マネジメント（以下、MTDLP）推進委員として5年活動してきました。現在もファシリテーターや講師を担いつつ、MTDLPの普及・啓蒙活動に取り組んでおります。近日では運転特設委員会にも出席させて頂きました。当院での自動車運転再開支援の経験を活かして、少しでもお困りの方々の力になればと考えております。
所属	船橋市立 リハビリテーション 病院	この度、千葉県における作業療法全体の発展のため、上記に加えて、さらに活動の幅を広げたいと考え、立候補致しました。微力ではございますが、皆様とともに励んでいきたいと考えております。皆様、どうぞよろしくお願い致します。
氏名	下田 辰也	この度、千葉県作業療法士会代議員に立候補させていただきました国保直営総合病院、君津中央病院の下田辰也です。千葉県作業療法士会ではこれまで代議員と南総ブロック長として活動してきました。君津圏域では、現在、君津圏域 PTOTST 連絡協議会会長を務めており、地域のリハ職や多職種との繋がりを大切に活動しております。地域団体が活発に動いている中で、作業療法士としての職域を守るためにも、県士会だからこそ出来ることを再確認し、県士会員の皆さまへ有益で価値のある活動を効率よく伝え、発展に寄与できればと考えております。
所属	君津中央病院	
氏名	須藤 崇行	この度、代議員選挙に立候補いたしました野田ライフケアセンターの須藤崇行です。これまでの県士会活動としては、平成24年の千葉県生活行為向上マネジメント委員会の立ち上げから関わり、平成29年からは学会委員会の委員長として活動してきました。また平成30年からは理事として、令和2年からは副会長として県士会運営に携わってきました。昨今の作業療法士を取り巻く環境の変化は目まぐるしく様々な問題や課題がありますが、まずは千葉県士会という組織を強く強固なものにし、作業療法士の地位の確保に努めていきたいと考えています。どうぞよろしくお願いいたします
所属	千葉県立 保健医療大学	
氏名	多田 智	大学病院に24年勤務して、急性期医療を中心に高次脳機能障害・外傷・神経筋疾患・地域の作業療法を展開してきました。現在は地域医療・福祉の為に福祉施設・訪問看護ステーション業務を行っております
所属	特定非営利 活動法人 晃智会	千葉県作業療法士会の活動としては財務部部長を任されており、予算作成・金銭管理業務を実施しております。今後も千葉県作業療法士会の活動に尽力していきたくらいと思っております。
氏名	露崎 雄太	おゆみの中央病院の露崎雄太と申します。 一昨年、昨年と千葉県作業療法士会代議員、理事として活動してまいりました。千葉中央ブロック、広報委員会、ホームページ委員会、福祉用具対策委員会で担当理事として、現職者共通研修委員会、臨床実習指導者講習会委員として県士会活動に取り組んでまいりました。
所属	おゆみの 中央病院	引き続き代議員として活動させていただき、皆様の声を県士会の活動に反映させ、士会と皆様で足並みの揃った取り組みができるよう尽力させて頂ければと考えております。 未だもって、未熟者ではございますが、ご指導ご鞭撻いただけますと幸いです。よろしくお願いいたします。
氏名	土居 義典	この度代議員に立候補させていただきました土居義典と申します。私は20年間に渡り地域における作業療法士として活動しております。地域内では訪問におけるリハビリテーション、職業リハビリテーションの2つを専門としております。その他県ではありますが県士会の理事にて運営の舵取りを行った経験、また日本作業療法士協会制度対策部保険対策委員会介護保険班班長にて介護報酬における要望及び改定情報の集約等における業務も歴任しております。これから地域包括ケアが中核となる中で地域において活動している作業療法士がさらに専門性を高め地域貢献できるように 行政や県士会が推進すべき方向と担当区内の作業療法士の「声」を重ね、また今までの経験値も生かしながら、会員と千葉県作業療法士会の発展のために活動していきたいと思っております
所属	株式会社 リボン	

一般社団法人 千葉県作業療法士会役員選挙公報 3

氏名	野口晴康	この度、千葉県作業療法士会東葛北部代議員に立候補させていただきました野口晴康です。令和3年度まで、理事として教育部臨床実習指導者講習会委員会と現職者研修委員会、災害対策委員会、東葛ブロック担当理事に携わらせて頂きました。生涯教育制度の現職者共通研修・選択研修はコロナ禍においてオンライン開催に移行し、円滑に開催できました。また手帳の電子化に伴う登録作業も開始しております。臨床実習指導者講習会委員会では講習会の開催とフォローアップ研修会において今後の臨床実習制度の改革に備えて、悩みや不安の軽減・スキルアップを目指した研修会の開催に携わりました。東葛北部ブロックは令和3年度の千葉県作業療法学会担当を担っており、現在開催に向けて、準備委員の皆様との連携、打ち合わせを繰り返しています。災害対策委員では発災時の対応や千葉 POS、JRAT 等、他の医療関連団体との連携、平時の研修会開催等の災害対策の整備に努めてきました。引き続き、千葉県作業療法士会が今後も皆様の繋がりの中として支えになる様、尽力して参ります。宜しくお願い致します。
所属	五香病院	
氏名	松尾真輔	私は千葉県立保健医療大学（仁戸名キャンパス）に勤務しております。千葉県作業療法士会に入会して10年目を迎えます。この間、MTDLP 特設委員会や運転特設委員会、ブロック部を中心に様々な委員会に携わり、ここ数年ほどは副会長を務めさせていただきました。直近の2年間は三役として、コロナ感染拡大の影響を受け、感染対策の対応に追われた日々でした。県士会組織としては、まだまだ未熟であり、これからはしばらく続くことが予想されるコロナ禍での県士会活動や県士会内外への効果的な情報の発信、また医療専門職団体としての役割を担うことなどが必要な組織です。今後、県士会員の皆様と共に、「千葉県における作業療法」の更なる発展に取り組んでいきたいと考えております。引き続き微力ではありますが、お役に立てればと思います、立候補いたしました。皆様、どうぞよろしくお願い致します。
所属	千葉県立保健医療大学	
氏名	安森太一	千葉県千葉リハビリテーションセンターの安森です。千葉県作業療法士会の活動として、運転特設委員会の委員長を務めさせていただいております。運転特設委員会は3年間の時限的委員会でしたが、コロナ禍で活動できない期間がございましたことから、設置期間を延長させていただいております。運転特設委員会としては、運転のみならず、千葉県の作業療法士が行う『移動支援』全般のお手伝いができるように取り組んでいけたらと思っております。代議員として、微力ではございますが、千葉県で活躍されている作業療法士の皆さんやその先の患者様のために、尽力したいと思っております。よろしくお願い致します。
所属	千葉県千葉リハビリテーションセンター	
氏名	横山誠治	私は、認知症対策委員会の委員長として、POS とともに認知症リハビリテーション専門職研修を実施してきました。この研修は好評なため継続していきます。さらに認知症の人と家族の会の方と一緒に何かを企画し、この研修の修了者等に学びや活躍の場ができればいいなと考えています。私自身は市川市でもリハビリテーション協議会を立ち上げ、リハビリ本来の形、セルフマネジメントを地域住民や各専門職に促していこうと、市川市やいろんな方達と一緒に、画策中です。そちらもまた千葉県作業療法士会等と共有したいと思っております。今後ともよろしくお願い致します。
所属	介護老人保健施設ハートケア市川	

監事 立候補者 2名

氏名	大塚栄子	代議員に立候補させて頂く大塚です。この2年間は理事および地域共生社会推進委員会委員長を主に務めて参りました。微力ですが会員の皆様の意見を反映できるよう努めたいと思っております。どうぞよろしくお願い致します。
所属	植草学園大学	
氏名	古城哲也	この度、代議員選挙に立候補いたしました、有限会社総合リハビリ研究所の古城哲也と申します。これまで病院、老健、通所介護で作業療法士として勤務し現在は生活介護施設で勤務しております。今まで県士会のイベントや研修会を通して多くの作業療法士の方との交流をさせていただきました。この中で横の繋がり大切さをとても強く感じる事ができました。昨今の情勢よりなかなか対面でお会いできることが少なくなっておりますがそのような中でもWEBを使用するなど県士会活動が継続されているところに魅力を感じています。今回このような情勢の中でも活動を継続されている千葉県作業療法士会の発展に微力ながら貢献させていただきたいと思立候補いたしました。どうぞよろしくお願い致します。
所属	リボン生活介護	

2022年度第1回臨床実習指導者講習会を開催しました。

令和4年5月14日15日の2日間、47名無事にオンラインにて講習会を修了しました。

臨床実習指導について、これからを担う受講者からは、各演習でのディスカッションで、とても建設的で具体的な実践を想定した意見が多く上がりました。その主体的な受講態度は、委員としても非常に頼もしく感じた2日間となりました。

本講習会で学んだことを、日々の臨床実習指導で大いに活かして頂きたいと思います。

コロナ禍と言えども、1年前と比べ臨床での実習が感染予防対策を講じて、確実に再開しています。

様々なことが変化する中でも、適切な方法で可能な限りを尽くして実践していくことで、私たちは新たな学びと更なる実践経験を積み重ねていくことができます。

明日からがまたその新たな一日となるべく、自分自身の基本的な実習指導の技術として、クリニカルクラークシップに基づく臨床実習指導を展開されるよう、宜しくお願い申し上げます。

次回は、8月。

全国からの士会員、非会員の皆様の受講をお待ちしております。

受講者、委員の皆さま、2日間お疲れ様でした。

千葉県臨床実習指導者講習会 委員長 柴田



臨床参加型の臨床実習指導、どうしたら良いの???を、みんなで解決しよう!!

昨年度好評を頂いたフォローアップ講習会を今年度も開催いたします。

第1回目は昨年度も好評いただいた「臨床実習指導×CCS」をテーマに行います。

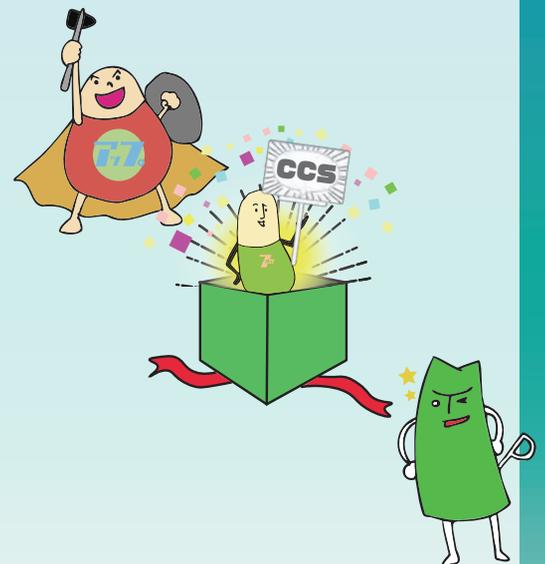
講師には昨年度に引き続き、【著書】セラピスト教育のためのクリニカルクラークシップのすすめ(第3版)他多数や、クリニカルクラークシップ関連の講演もされています。増原クリニック副院長中川法一先生をお招きします。

本講習会は、一方的な学びの場ではなくフラットな場を双方向に共有する時間を設けることをテーマにしています。

対談として臨床実習指導における3つの問いについて受講者の皆さんと一緒に考える時間を設けているほか、臨床実習指導における不安について中川先生に直接お答えいただき、問題解決を図る機会もご用意しました!

なお、本講習会は理学療法士の方の参加も大歓迎です。同僚、知人の方と奮ってご参加ください!

詳細は県士会ホームページ研修会案内、本号の研修会案内のページをご確認ください。皆様の参加をお待ちしております。



第24回 千葉県作業療法士学会（WEB学会）

配信日：2023. 3. 5（日） & 3. 12（日）

テーマ：多彩～人々の暮らしを彩る作業療法～

学会長：兼子 健一（千葉医療福祉専門学校）

演題募集

募集期間：2022. 6. 6（月）～ 9. 12（月）

当学会で発表するメリット

- ①演題受付後に査読がありがた確なアドバイスが受けられる。
- ②日本作業療法士協会 生涯教育制度 現職者共通研修
10. 事例報告への読み替えが可能。
- ③認定作業療法士の取得条件「事例報告登録制度」の1事例、
または認定作業療法士の取得要件の1つを達成できる。
（「別表の②」のイ.の要件）

演題募集要項の詳細内容は、第24回千葉県作業療法士学会のホームページでご確認ください。

問い合わせ先：ot_gakkai24@yahoo. co. jp
担当：学会委員会



理事会報告

2022年度 第1回 理事会

2022年4月25日(月) 19:10～20:20 WEB会議

坂田・須藤・松尾・有川・大塚・今野・露崎・土居・野口・横山・池澤・滑川・熊谷 計13名

【検討事項】

- 令和4年度定時総会について(令和3年度活動報告・決算、役員承認)
 - ・前年度の事業終了から3ヶ月以内の開催が必須であることを確認し、6月26日に実施(新旧の代議員が参加)で調整することとなった。
 - ・総会後に臨時理事会し三役を選出
 - ⇒ オンライン臨時理事会となれば郵送にて投票を実施となる。原則、対面にて実施予定(感染状況次第で会場未定)
- まめーるの広報方法について
 - ・新規入会に向けて既存会員へどのように周知するか。
 - ⇒ 別折りにて広報誌と送付(1件:5円)、研修にて毎回発信、施設へ郵送する。今後の課題は様々考えられるが、登録方法の変更を承認し加入の増加を目指す。
- コロナ禍における研修制度の見直しについて
 - ・対面開催での研修における感染予防対策や感染確認用の書類作成を簡素化してほしい。
 - ⇒ 包括同意にて実施してはどうかという意見もあり、社会情勢を鑑み検討していく。

【報告事項】

- 認知症の人と家族の会千葉支部からの講演依頼について
 - ・世界アルツハイマーデー記念講演を横山理事が講義(10月7日(金))
 - ・認知症対策委員(PT,ST含む)の委員も参加を検討中
- 千葉県作業療法士会の卒業生向け説明会開催報告について
 - ・3月24日(23人)、25日(18人):卒業生向け説明会:50分程度実施した。
- 表彰委員会の運営について
 - ・事務局から審査担当委員3名へ委嘱状を発行済み。他も事務担当委員を募集しそれまでは坂田会長が担当する。
- 倫理相談窓口の担当者変更について
 - ・鎗田理事が担当しており、その後の担当者が未定。OT協会と同じ体制にて倫理委員会の運営を目指す。
 - ⇒ 予防に向けた研修も今後は必要と考える

2022年度 第2回 理事会

2022年5月10日(火) 19:00～20:50 WEB会議

坂田・須藤・松尾・有川・大塚・今野・多田・露崎・土居・野口・横山・池澤・滑川 計13名

【検討事項】

- 「令和4年度定時総会について(令和3年度活動報告・決算、役員承認)」
 - ・6月26日(日)10時～12時 千葉県立保健医療大学にて対面での開催が決定。
 - ⇒ 資料作成は5月20日を締切に設定している。その後、税理士の確認があり、5月30日に監事に送付、6月3日までに会計監査、6月12日に会員に提示していく。
 - ・学会を3月に開催すると、会計締め作業が煩雑になるので、再来年度以降日程を検討してほしいとの提案があった。
 - ⇒ 継続審議とする。
 - 三役選挙について
 - ・対面で行う場合、定時総会終了後、新理事・監事による臨時理事会を開催し、その際に副会長の定数を決定する。
 - 訪問リハ・地域リーダー会議出席者について
 - ・会議出席者について訪問リハ財団から依頼あり、理事会にて調整した。
 - ⇒ 土居理事より佐々木氏の推薦があった。
 - 地域支援事業に関するWEB研修会参加者について
 - ・6月2日19時～21時にオンライン実施予定
 - ⇒ 地域共生推進委員会の高山委員、坂田会長、松尾副会長、今野理事が出席予定

- 令和3年度千葉県精神保健福祉事業功労者健康福祉部長表彰について
 - ・千葉県作業療法士会が千葉県部長表彰に表彰された。県士会ニュースに今後、掲載し周知する。
- 「介護保険認定審査委員の任期と選定に関する規則(案)」
 - ・多くの会員に参加してもらいたいため、任期を4期8年を上限とする。
 - ⇒ 後任が難しい場合のみ、2年延長可能
 - ・各ブロックでOT10年以上の経験年数の方を委員に推薦する(県士会として設定した基準)などの意見があった。

【報告事項】

- 協会員=士会員の覚書締結の依頼について
 - ・協会から覚書が届いたので、会員に周知していく。
- 令和4年度地域移行支援(退院促進)セミナーへの担当者派遣について
 - ・現担当者を継続する方向で調整予定。

【連絡事項】

- 令和4年第1回47都道府県委員会出席者(6月11日)5月末まで出席者を調整する。

研修会情報

詳細については千葉県士会 HP 研修会案内をご確認ください。

地域共生社会推進委員会主催研修

【研修会名】

作業療法士が見たイタリアの地域共生社会

【研修期日】

2022年7月31日(日) 10:00～11:30

【場所】オンライン研修(ZOOM)

【研修会内容】当委員会員によるイタリアでの研修報告・質疑応答・意見交換等

【講師】本委員会 橋本沙弥佳氏

【定員】50名程度

【申し込み方法】

QRコードよりお申し込みください

【申し込み締め切り】2022年7月28日(木)

※問い合わせ先: chibachiiki@yahoo.co.jp



MTDLP 委員会主催研修

【研修会名】

生活行為向上マネジメント事例検討会

【研修会日程】

第一回 2022/9/20 第二回 2023/1/17

【場所】オンライン研修(ZOOM)

【研修会内容】事例検討会

【講師】佐々木竜司、松尾真輔

【定員】発表者各2-3名 聴講者30名

【申し込み方法】

詳細は[本号記載の MTDLP 事例検討会案内のページ](#)をご確認ください。

【申し込み締め切り】

(第1回) 2022年8月1日(月)～9月10日(土)まで

(第2回) 2022年12月1日(木)～1月9日(月)まで

千葉県理学療法士・作業療法士・言語聴覚士 連携推進会議(略称:ちばPOS)主催研修

【研修会名】

令和4年度認知症リハビリテーション専門職研修基礎コース

【研修期日】

令和4年8月27日(土) 13:00～16:50

令和4年9月11日(日) 13:00～16:55

【場所】オンライン開催

【研修会内容・講師】

詳細は[本号記載の認知症リハビリテーション専門職研修基礎コースのページ](#)または県士会 HP をご確認ください。

【参加費】6,000円(千葉県作業療法士会・千葉県理学療法士会・千葉県言語聴覚士会のいずれかの会員)

【定員】40名 ※先着順(応募多数の場合には、申込メールの受信日時で決定)

【申込方法】QRコードよりお申し込みください。

【申込期間】令和4年7月1日(金)～8月7日(日)



令和4年度千葉県作業療法士会主催 第1回現職者共通研修

【研修会名】

第1回現職者共通研修

【研修期日】令和4年9月25日(日) 9:15～16:40

【場所】オンライン開催

【研修会内容・講師】

詳細は県士会 HP をご確認ください。

【参加費】

千葉県作業療法士会員 1テーマにつき500円

非会員 1テーマにつき750円

【定員】60名

※先着順(応募多数の場合には、申込メールの受信日時で決定)

【申込方法】QRコードよりお申し込みください。

【申込期間】7月1日～8月14日 12時まで



研修会情報

詳細については千葉県士会 HP 研修会案内をご確認ください。

千葉県作業療法士会主催 第3回臨床実習指導者講習会

【研修会名】

第3回臨床実習指導者講習会

【研修会日程】

2022年12月3日(土)、12月4日(日)

事前オリエンテーション：12月2日(金)

【場所】オンライン研修(ZOOM)

【定員】100名(実務経験4年以上。千葉県士会
員優先。定員を超えた場合は、同一施設からの申
し込み者数を調整後に抽選)

【参加費】

都道府県士会員：3,000円

都道府県士会員外：15,000円

※共に資料代1,000円含む

【募集期間】令和4年10月1日～10月10日

※令和4年度最後の指導者講習会になります。

※申し込み詳細は、9月末に県士会ホームページ、
Facebook、まめーるなどにて広報します。

臨床実習指導者講習会委員会主催 フォローアップ研修

【研修会名】

臨床実習指導 × CCS

【研修会日程】

2022年8月20日(日) 9:00-12:00

【場所】オンライン研修(ZOOM)

【参加費】

各職種の都道府県士会所属 1,000円

非会員 2,000円

【受講要件】以下のいずれかの講習会・研修修了者

①厚生労働省指定臨床実習指導者講習会

(日本作業療法士協会・日本理学療法士協会・都道府県士会、
全国リハビリテーション学校協会)

②理学療法士・作業療法士・言語聴覚士養成施設教員等講習会

③臨床実習指導者中級・上級研修(日本作業療法士協会)

※詳細は県士会HPを参照

【講師】中川法一氏【定員】30名

【申し込み方法】

QRコードより

お申し込みください。

【申し込み締め切り】

令和4年8月10日



まめーる (Mmail) ってなあに？

みなさん、「まめーる」をご存じですか？

現在、340名ほどの会員が加入されています。

災害時の連絡手段・情報収集を大きな目的としていますが、千葉県の作業療法に関するいろいろなお知らせや研修の最新のお知らせを、メールで、いち早く受け取ることができるサービスでもあります！

常時お使いの携帯電話やタブレットなどでご加入いただき、ぜひ活用してください。

『そうなんだ。知らなかったー。』という会員のみなさん、この機会にQRコードやメールアドレスからご加入ください。QRコードの場合は読み取り用のアプリを利用するとスムーズに登録が進みます。もし、退会されたい場合も、送られてくるメール「まめーる」の文面に毎回退会の仕方が掲載されています。

安心して、ご加入ください。

地域共生社会推進委員会まめーる担当

メールアドレス：caot_iha0006@mamail.jp

